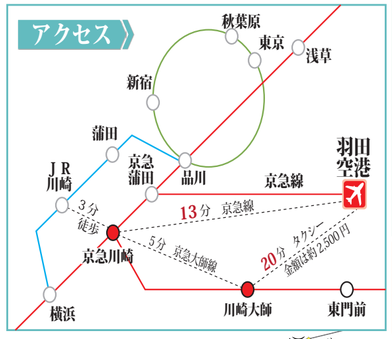
おすすめプチ旅行　川崎

プラン 01 東海道の歴史街道あるき 1日コース

10:30 出発 ① ＪＲ川崎駅 ② 京急川崎駅 ⑤ かわさき きたテラス
→ 2分徒歩 → ④ 川崎浮世絵ギャラリー（川崎ゆかりの浮世絵含め、所蔵数は約4000点）
→ 7分徒歩 → ⑰ 稲毛神社（樹齢千年の大銀杏がある、川崎駅前のパワースポット）
→ 5分徒歩 → ⑧ 東海道かわさき宿交流館（ジオラマ展示等、川崎宿の資料が満載 !!）
→ 昼食 → ⑭ 宗三寺 ⑮ 一行寺
→ 2分徒歩 → ⑦ 東海道GLASS（切子ガラス体験（1～1.5時間））
→ 2分徒歩 → ㉟ 東照（和菓子）（和菓子を味わった後は、どら焼きを手土産に）
→ 2分徒歩 → ㉗ 東海道 BEER川崎宿工場（ビール工場＆Bar）（作りたてをプラカップでテイクアウト出来ます）
→ 10分徒歩 → ㉒ 六郷の渡し跡（表紙の浮世絵跡）（川の風が心地いい）
→ 10分徒歩 → ㉔ 川崎河港水門（国登録有形文化財 平成10年9月25日 登録）
→ 25分徒歩 → ⑨ ホテル縁道
→ 5分徒歩 → 川崎の夜をお楽しみください

アクセス



プラン 02 川崎大師をめぐる半日コース

09:30 出発 ① ＪＲ川崎駅 ② 京急川崎駅
→ 5分 京急大師線 → 川崎大師駅（5分京急線／50分徒歩）
→ 2分徒歩 → D01 若宮八幡宮 金山神社
→ 5分徒歩 → D04 ～ D22 ショッピング（川崎大師定番土産いろいろ）
→ D16 D19 休憩
→ 1分徒歩 → D02 川崎大師平間寺（「くずもちサンデー」は、久寿餅と濃厚なマザー牧場ソフトクリームがコラボした川崎大師限定商品）
→ 5分徒歩 → D20 瀋秀園（中国庭園）（一歩踏み込めば、いきなり中国・清朝時代にタイムスリップ）
→ D04 ～ D22 昼食（食べ歩きもヨシ 老舗の味を堪能するもヨシ）
→ D05 銭湯体験（御利益がありそうな屋号の銭湯でひとっ風呂浴びれば運気上昇？）
→ 20分 タクシー 金額は約3,000円 → 羽田空港第３ターミナル

プラン 03 川崎を知る2時間お散歩コース

羽田空港第３ターミナル → 13分 京急線 → ① ＪＲ川崎駅 ② 京急川崎駅
→ 50分徒歩 → 川崎大師エリア
→ 50分徒歩 → ① ＪＲ川崎駅 ② 京急川崎駅

時刻表

D01 若宮八幡宮 / かなまら祭　パワースポット

大師河原の総鎮守様。六郷総鎮守八幡塚六郷神社(東京都大田区鎮座。御祭神は応神天皇)の八幡氏子が移り住み、大師干拓の折に干拓事業の守護神として仁徳天皇（淀川の治水工事をして大阪平野を干拓したと伝えられる）をお祀りしたのが当神社。御祭神が応神天皇の若宮であるので若宮八幡宮と呼ばれる。また「高き屋に　登りて見れば　煙立つ　民の竈は　賑わいにけり」の歌の伝説から民を生活苦を救う神、若宮との名から子どもや若者の守り神としても親しまれている。境内社にかなまら祭（4月第1日曜日）で知られる金山神社（御祭神は金山比古神・金山比売神）が祀られている。鞴と鍛冶屋の守り神として鉄工関係者に信仰されるー方、イザナミノミコトが火の神をお産みになり下半身に大火傷を負った時に看病をしたとの神話により、お産や下半身の病に御利益があるとされ、川崎宿の飯盛り女達から性病除けで信仰された経緯があり、現在では夫婦円満・子授け・商売繁盛の神としても国内外から参拝者が訪れる。

D02 川崎大師平間寺　パワースポット

もろもろの災厄をことごとく消除する厄除大師として、霊験あらたかなことはむかしから有名で、「厄除けのお大師さま」として親しまれ、関東近郊はもとより全国から篤い信仰を集めています。
総本山は京都東山七条にある智積院。成田山新勝寺、高尾山薬王院とともに、真言宗智山派の大本山の寺院です。

D03 川崎大師自動車交通安全祈祷殿

自動車等の車両とドライバーの安全を毎日祈願しています。
「おがむ心があなたを守る」事故は無理と迷いの心が招きます。車はあなたの心のままに走り、あなたの気持ち次第でハンドルは微妙に動きます。ご本尊・弘法大師さまのご加護をいただき、おだやかな心でハンドルをにぎり、その心を持ち続けられますよう毎年1回のご祈願をおすすめいたします。　TEL 044-288-2441

川崎大師の名物 久寿餅と書いて「くずもち」 くず餅だけど葛餅ではないんです

名前の由来は、久寿餅を作った「久兵衛」さんの「久」と縁起のよい「寿」に「餅」を合わせて「久寿餅」として、川崎大師のお坊さんに名付けてもらったとされています。
天保より伝わる歴史のある名物であり、和菓子では唯一の発酵食品なんです。（お腹の調子も良くなります）
久寿餅の原料は、葛ではなくて小麦粉の澱粉なんです。それもただの澱粉ではなくて、なんと！１３ヶ月以上地下水にさらして、じっくり発酵させて、グルテンを取り除いた「グルテンフリー」の澱粉が原材料になっています。それを精製してから蒸篭に入れ蒸気で蒸し上げます。蒸気で蒸し上げるのは職人が熱々の餅を手で一枚一枚感触を確かめています。その感触は・・・「女性の内ももの柔らかさ」と昔の職人さんは、たとえてました。（笑）そして、お餅を冷まして出来上がり。出来上がりのプルプルモチしたお餅に自家製の黒みつと、きな粉をかけて召し上がって下さい。日本人が大好きな黒みつときな粉のコンビが、たまらない食感と重なりあって口福が広がりますよ！

☆ 訪ねて欲しいスポットです。
川崎宿インバウンド研究会推奨店です。
※コロナ禍による営業時間・サービスの実施の可否については店舗へ直接お問い合わせください。

川崎大師の「開運願いだるま」

江戸時代には感染症である疱瘡（ほうそう）除けとして売られていた「だるまさん」。基本色である赤い色は燃える炎をあらわし、悪いことを除け運気を上げてくれる色とされています。また「七転び八起き」のことわざを連想させることから、何事があってもくじけずに頑張っていこうと祈願する縁起物として、まさに今の時代にピッタリとマッチするのではないでしょうか。参道を歩きながら、ご自身と気が合うお店、だるまさんを見つけてみましょう。※詳しい説明はお店の人がしてくれるので、気軽に声をかけて下さい。

D04 城亜（純喫茶）　Pork Free

●定休日：不定休　●営業時間：07:00 ～ 15:30
●予算：～ 1,,000 円　●電話：044-299-5389

D05 寿恵弘湯（すえひろゆ）♨ ★

シルクバス、ドライサウナ、日替わりスペシャルバスがあります！入浴後の冷たい生ビールやアイスクリームコーンは特に美味しいです。銭湯ランナーを歓迎します !!（走った後に銭湯を使用するランナー。）タトゥー利用可能

●定休日：4日・14日・24日（4の付く日が土曜日・日曜日の場合は変更）●営業時間：15:00-24:00（最終受付23:30）　●料金：大人490円、小学生200円、幼児100円　※中学生は学生証提示で100円引き。※幼児は大人1名様に2名まで無料　●電話：044-266-6231
◆毎週木曜日は敬老半額デー（川崎市発行の健康福寿手帳を提示下さい）

D06 活はる（寿司）　Pork Free

●定休日: 木曜日●営業時間: 平日11:30～14: 00,17: 00～22: 00（LO21: 30）土・日・祝 11:30～22:00（LO21:30）　●予算: 昼780-1,500円、夜4,000円　●電話: 044-280-1180

D07 南天堂（みやげ・縁起物）

●定休日：木曜日　●営業時間：9:00 ～ 18:00　●予算：350 円～
●電話：044-288-7023

D08 居酒屋 膳　VEGAN　Pork Free

●定休日：火曜日　●営業時間：17:00 ～ 24:00, 日曜・祝日 12:00 ～ 21:00　●予算：昼 600 円～、夜 1,000 円～　●電話：080-3208-6018

D09 みかど（揚まんぢう）　VEGAN　Pork Free

●定休日：不定期　●営業時間：9:00 ～ 17:00　●予算：130 円～
●電話：044-266-5816

D10 雷神堂（せんべい）　VEGAN　Pork Free

●定休日：なし　●営業時間：9：30-17：30　●予算：120 円～ / 枚
●電話：044-266-9005

D11 松月庵（蕎麦）　Pork Free

●定休日：なし　●営業時間：平日 10:30-17:00, 週末 10:30 ～ 20:00
●予算：昼1,500円～、夜5,000円～　●座席数：160席　●電話：044-266-0458

D12 えぞ丸（唐揚げ）　Pork Free

●定休日：なし　●営業時間：10:30 ～ 19:00　●予算：350 円～
●座席数：8 席（外席）　●電話：044-589-5003

D13 松屋総本店（飴）　VEGAN　Pork Free

●定休日：なし　●営業時間：9：30 ～ 17：00　●予算：540 円～
●電話：044-277-7711

D14 評判堂（飴）　VEGAN　Pork Free

●定休日：なし　●営業時間：9:00 ～ 16:30
●予算：300 円～　●電話：044-266-5825

D15 大谷堂（わらびもち）★　Gluten-free menu　VEGAN　Pork Free

大谷堂のわらび餅は素材からこだわり、畑を開墾し、わらびを植え、昔ながらの製法でわらび粉を作り上げます。熟練の職人が、気温・湿度など日々変わる条件を考え、釜の温度、練り時間を変えています。
きな粉は産地、製法にこだわり、きな粉メーカーと試行錯誤してできたわらび餅に合うオリジナルきな粉です。こだわりが詰まったわらび餅をぜひご賞味ください。

●定休日：なし　●営業時間: 9:00～17:00
●予算: 500円～　●電話：044-201-7167

D16 珈琲茶房　餅陣住吉 ★

山門前住吉の姉妹店。マザー牧場のソフトクリームと甘味に合う美味しいコーヒーが飲めるお店。ソフトクリームとコラボした「くずもちサンデー」やオリジナルの「黒みつラテ」も大人気。勿論久寿餅も食べられます。

●定休日：不定休　●営業時間: 9:00～16:30
●予算: 300円～　●座席数：30席
●電話：044-277-4439

D17 変身処 かわさき大師

着物を着ることで日常を変えよう！ 着物で洗練された散歩をしてみませんか？
（申込みフォームは右のＱＲコードから）

D18 蕎麦膳 はやま　Pork Free

●定休日：なし　●営業時間：10: 00～16: 00　●予算：昼1,500円～、ティータイム380円～　●座席数：80席　●電話：050-5456-8800

D19 住吉（久寿餅）★　VEGAN　Pork Free　FREE Wi-Fi

大正6年創業の老舗久寿餅屋。
名物の久寿餅や厄除まんじゅうも人気です。
喫茶スペースでは、「抹茶と久寿餅のセット」や「あんみつ」等も召し上がれます。

●定　休　日：なし
●営業時間：8:30～17:00
●予　　算：450円～
●座 席 数：40席
●電　　話：044-288-4437

D20 瀋秀園（中国庭園）★

午前9時から午後4時まで開園してます。月曜日は営業していません。
時々地元のアニメコスプレイヤーが写真撮影を楽しんでいます！

D21 アイディーン ケバブ（エスニック）

●定休日：水・日　●営業時間：11:30～20:00
●予算：～1,000円　●電話：044-266-6787

D22 つぼ焼き芋 甘い和

●定休日：月・火・金　●予算：400円～　●営業時間：水・木12:00～18:00 土・日11:30～17:00　●電話：080-8835-4619

D23 ラーメンショップ 大師店（東京豚骨ラーメン）★

●定休日：不定休　●営業時間：通常8:00-21:00　休憩15:00-17:00
●予算：740円～　●電話：044-299-4456

川崎っ子が選んだ　令和３年度　羽田空港周辺振興協議会助成事業

開運 爆アゲ 街あるきマップ

東海道川崎宿は２０２３年に４００年をむかえます

東海道って何？

東海道とは、律令時代の行政区画である五畿七道（ごきしちどう）のひとつ。又は、律令時代以降整備された道のひとつです。ここでいう東海道とは、江戸時代に幕府によって整備された五街道の内の一つのことです。
江戸幕府は、戦国時代の諸大名がその領国内に設けた伝馬（てんま）制度を継承しつつ、江戸を中心とする一円的な交通網の整備を進め宿駅伝馬制度（街道沿いに宿場を設け、公用の旅人や物資の輸送は無料で次の宿駅まで送り継ぐという制度）を制定しました。その中心をなすのが五街道であり、特に江戸と上方（大坂）を結ぶ東海道は重要な幹線道路でした。

江戸　日本橋

京都　三条大橋

東海道川崎宿って何？

■東海道五十三次って何？

「五十三次」とは、東海道に設置された53箇所の宿駅を指します。1601年の正月、幕府は東海道の駅制を定め、戦国期の宿駅を母体としつつ、改めて新駅を設定しました。各駅に伝馬朱印（しゅいん）と伝馬定書（さだめがき）を下して、各宿駅に伝馬36匹の常備を命じ、公共交通機関を整備しました。当時は53次の大多数はこの時に設置されたものと考えられます。
なお五十三次と称す場合は京都までの場合であり、さらに大阪までを加えて東海道五十七次とも称します。

■川崎宿とは？

川崎宿は品川と神奈川両宿の伝馬負担を軽減するために1623年に設立されました。それは2つの町、新宿（しんしゅく）と砂子（いさご）の2町から始まり、その後、久根崎（くねざき）と小土呂（ことろ）の町を含む4つの村で構成されました。
町立当時の町の名称は町政の管轄で、堀防は久根崎から小土呂までの自然堤防（海が作った砂州）を使って盛土がなされ堤防が作られていますが、これは六郷川と鶴見川両方の洪水被害を抑えることに力を入れていたためです。川崎宿成立後に成立した宿場もあるという説もありますが、川崎宿は53次の中でも最後の方に成立した宿場です。

■距離

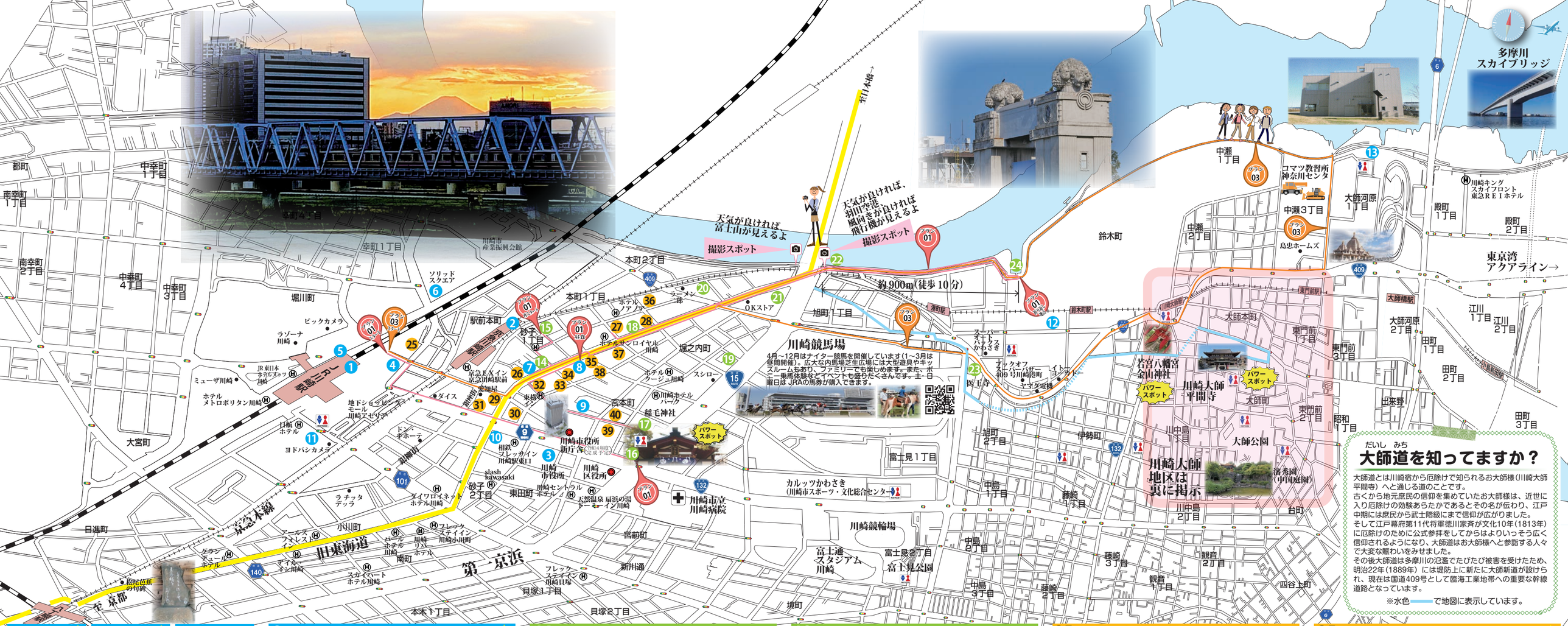
江戸口土居（現在の六郷橋）から京口土居（現在の小川町）までの約1.5km。

■旅籠（はたご）

ピーク時の旅籠の数は天保期に編集された「東海道宿村大概帳（とうかいどうしゅくそんだいがいちょう）」に記された72軒で、神奈川県下9宿の内3番目の旅籠数でした。
川崎宿で名高い旅籠だったのが「万年屋（まんねんや）」で、文久3年の「将軍上洛に付宿並書上」よると、当時川崎宿の旅籠の中で最大規模でした。ハリスが宿泊したことでも有名です。名物「奈良茶飯（ならちゃめし）」は『東海道中膝栗毛』の中で弥次さん喜多さんも食べたとされています。

製作 川崎宿インバウンド研究会
連絡先　住吉　　電話番号　044-288-4437

(2)-2022.2


天気が良ければ、富士山が見えるよ
撮影スポット
天気が良ければ、羽田空港、風向きが良ければ飛行機が見えるよ
撮影スポット
約900m（徒歩10分）
至日本橋
川崎競馬場
4月～12月はナイター競馬を開催しています（1～3月は昼間開催）。広大な内馬場芝生広場には大型遊具やキッズルームもあり、ファミリーでも楽しめます。また、ボーニー乗馬体験などイベントも盛りたくさんです。土・日曜日は JRAの馬券が購入できます。
多摩川スカイブリッジ
東京湾アクアライン→
京急本線
旧東海道
第一京浜
至 京都
至 東京
川崎市産業振興会館
川崎市役所新庁舎（令和4年度完成予定）
川崎市立川崎病院
川崎競輪場
富士通スタジアム川崎
富士見公園
若宮八幡宮金山神社
川崎大師平間寺
大師公園
潮秀園（中国庭園）
川崎大師地区は裏に掲示
パワースポット
鈴木町
中瀬1丁目
中瀬2丁目
中瀬3丁目
コマツ教習所神奈川センタ
島忠ホームズ
大師河原1丁目
大師河原2丁目
殿町1丁目
殿町2丁目
川崎キングスカイフロント東急ＲＥＩホテル
大師本町
東門前1丁目
東門前2丁目
東門前3丁目
大師町
大師橋駅
川崎大師駅
鈴木町駅
港町駅
東門前駅
江川1丁目
江川2丁目
田町1丁目
田町2丁目
田町3丁目
出来野
昭和1丁目
伊勢町
旭町1丁目
旭町2丁目
中島1丁目
中島2丁目
中島3丁目
川中島1丁目
川中島2丁目
藤崎1丁目
藤崎2丁目
藤崎3丁目
観音1丁目
観音2丁目
台町
四谷上町
富士見1丁目
富士見2丁目
富士見公園
カルッツかわさき（川崎市スポーツ・文化総合センター）
旭町1丁目
宮前町
新川通
貝塚1丁目
貝塚2丁目
本町1丁目
本町2丁目
堀川町
ソリッドスクエア
駅前本町
砂子1丁目
砂子2丁目
堀之内町
宮本町
稲毛神社
東田町
川崎市役所
川崎区役所
川崎セントラルホテル
天然温泉 扇遊の湯 ドーミーイン川崎
相鉄フレッサイン川崎駅東口
slash kawasaki
ラゾーナ川崎
ビックカメラ
ミューザ川崎
JR東日本ホテルメッツ川崎
ホテルメトロポリタン川崎
日航ホテル
ヨドバシカメラ
地下ショッピングモール川崎アゼリア
ドン・キホーテ
ラチッタデッラ
ダイワロイネットホテル川崎
ホテルノアノア
ホテルサンロイヤル川崎
ホテルクージュ川崎
川崎ホテルパーク
スシロー
ラーメン一郎
OKストア
スーパーオートバックス川崎
ブックオフスーパーバザー409号川崎港町店
ヤマダ電機
ヨークベニマル
医王寺
ホテルルートイン川崎
ホテルアイボリー川崎
ホテルリバーサイド川崎
ホテルフレックスステイイン川崎小川町
ホテルスカイパート川崎
ホテルアイビー川崎
ホテルアールズフォレスト川崎
グランドホテル
ダイス
愛知屋
東横イン
京急EXイン京急川崎駅前
ホテルサンルート
日進町
小川町
南町
松尾芭蕉の句碑
見塚1丁目
見塚2丁目
本町下丁目
渡田4丁目
渡田東町
場町
大宮町
幸町1丁目
幸町4丁目
都町
南幸町1丁目
南幸町2丁目
中幸町1丁目
中幸町3丁目
中幸町4丁目
京急川崎
JR川崎
1 JR 川崎駅
2 京急川崎駅
3 川崎市役所
4 川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～
希少な作品を含む豊富なコレクション川崎ゆかりの浮世絵含め、所蔵数は約4000点以上。国内外での豊富な展示実績と高い評価「斎藤文夫コレクション」と冠し、二菱一写美術館はじめ国内外の美術館に出展、高い評価を受けています。
●開館時間：11：00－18：30 ●観覧料：500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
●休館日 ：月曜日(月曜日が祝日の時は翌日)、年末年始、展示品の入れ替え期間 ●電話：044-280-9511
5 かわさき きたテラス内（観光案内所）
川崎駅北口行政サービス施設（かわさききたテラス）内に観光案内所を設置し、観光情報の提供を行っています。川崎にお越しの際にはぜひお立ち寄りください。
●年中無休(※行政サービスコーナーは年末年始休)
●営業時間：平日 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～19:00
●多言語に対応するコンシェルジュが、交通や駅周辺の施設、人気スポットなど川崎の街歩きに役立つ情報をご案内します。 ●電話：044-200-2022
6 川崎ブレイブサンダース（チーム事務所）
川崎ブレイブサンダースは、選手、コーチ、チームスタッフ、フロントスタッフを含むクラブと、応援してくれるファンが一体となって 日本バスケットボールリーグを制覇し川崎からバスケットボールの未来をつくる」という目標に向かって戦う姿勢を表す言葉です。
7 東海道GLASS（教室・体験・販売）
京急川崎駅から徒歩３分、東海道沿いの風情ある建物で江戸切子やパート・ド・ヴェールの体験が楽しめます。また、体験で作った作品は旅の思い出に持って帰る事も可能です。
当日の予約も可能ですのでお気軽にお電話ください！
●開館日：木(18:00～22:00)、土・日(10:00～18:00)
●電話：080-9391-9140 ※人数制限(7人まで)があるので、要確認
●場所：川崎市川崎区砂子1-4-9 砂子岩田屋ビル2階
8 東海道かわさき宿交流館
この「東海道かわさき宿交流館」は、地域の方々の長年の活動を踏まえ、東海道川崎宿の歴史、文化を学び、それを後世に伝え、地域活動・地域交流拠点となることをめざして整備した施設です。
●休館日：月曜日(月曜日が祝日にあたるときは開館しその直後の休日でない日を休館。)・12月29日～1月3日
●入館料：無料 ●開館時間：9:00-17:00
●電話：044-280-7321
9 ホテル 縁道（えんみち）
2020年8月13日オープン。
東海道川崎宿をコンセプトにした現代の宿。宿場町をモチーフにしたロビーと客室空間。
縁道食堂では川崎らしい居酒屋メニューが楽しめます。ぜひご宿泊・お食事は「縁道」へ。
場所：川崎市川崎区宮本町2-25
電話：044-589-5858
10 川崎信用金庫
平成26年（2014）7月、川崎信用金庫本店のシャッター11面全てに、歌川広重作の「東海道五拾三次」の浮世絵が描かれました。シャッターに描かれた全ての浮世絵が見られるのは、午後10時00分から午前7時00分までのシャッターが閉まっている時間帯です。
●場所：川崎市川崎区砂子2-11-1 ●行き方：JR川崎駅下車、徒歩5分
●業務時間：09:00－15:00 ●電話：044-220-2286
11 カワスイ 川崎水族館
2020年7月、世界の美しい水辺を五感で感じる新感覚エンターテインメント水族館「カワスイ 川崎水族館」が川崎駅前商業施設「川崎ルフロン」の9-10階にオープン。
●定休日：不定休 営業時間：10:00-20:00 ●電話：044-222-3207
12 味の素グループ うま味体験館見学
展示品を見ながらうま味調味料「味の素」の歴史を楽しもう！
1階のみの見学はご予約不要です。（シアターを除く）
●開館時間 ：月曜日～土曜日(9：30-16：00)
●＜フリーダイヤル＞0120-003-476 ＜電話＞ 044-233-8910
13 大師河原水防センター（大師河原干潟館）
大師河原河川防災ステーションは、洪水の被害を防ぐための水防活動や洪水・地震による災害復旧時の最前線基地となり、ヘリポート、水防活動スペース、復旧用備蓄資材などを備えた多摩川で初めての施設です。その一角にある大師河原干潟館は、豊かな多摩川の自然や地域の歴史、文化を伝えていくための様々な情報を発信する環境学習の場の拠点として、ＮＰＯ法人多摩川干潟ネットワークと川崎市が協働で管理・運営を行っています。 TEL.044-287-7882
14 瑞龍山 宗三寺
宗三寺は 京急川崎駅から徒歩２分ほどのところに所在しており 開山750年になる寺院です 興納殿にあるお地蔵様は「首様の安全」を祈るため 京急川崎駅の方向を見て建てられております また 北条家の家臣や柔道家の古賀稔彦さんのお墓もございます
地域を繋ぐ象徴として 町の中心にあり 絶え間なく 地元の方々が 日々お参りをしにいらっしゃっています 寺サウナや座禅会 アート写経なども定期的に執り行っています
※イベント開催については お寺までお問い合わせください
15 一行寺・閻魔・地獄極楽絵
浄土宗で正式名称は専修山念仏院一行寺といいます。本尊は阿弥陀如来像。川崎宿の開設にともない寛永8年（1631）に念仏弘通の道場として顕誉円超上人によって創建されました。当時は田中本陣が火急の際の宿泊者の避難場所にあてられていたといいます。別名「閻魔寺」とも呼ばれ、客殿に安置された閻魔座像と地獄極楽図が一般にご開帳される年2日の薮入りの日には大勢の参拝者でにぎわいます。
16 旧六郷橋親柱
大正14年(1925) に六郷川（現多摩川）に架けられて以来約60年間、川崎の産業発展を支えてきたその親柱は平成14年秋、稲毛公園に再現されました。
パワースポット
17 稲毛神社
稲毛神社のご創建の年代は詳らかではありませんが、ご神木の大銀杏の樹齢が１千年と推定されるところから、当地の古社であることが分かります。
江戸時代には川崎宿の鎮守として広く崇敬を集め、現在も８月に行われる例大祭「河崎山王まつり」は、その盛況なさまから「東の祇園」と称されて街道名物となっていました。
ご神木大銀杏は戦火により大きく損傷しましたが、年ごとにも蘇り、その生命力は御神霊のなせる業と、人々は益々篤い信仰を寄せています。
18 田中本陣跡
田中休愚は、宝永元年（1704)に本陣職を継ぎ、後に名主・問屋役を兼帯。困窮していた宿の財政を幕府の助成金と、渡し船請負権を得て立て直しました。
19 真福寺
川崎宿に３つしかない参道を持つ寺の1つで、本尊の薬師如来は、古くから眼の病気や多くの病気に効能があると信じられています。
20 川崎稲荷社
■古くから川崎新宿のお稲荷さまとして、土地の人々の信仰を集めてきた神社。戦災で社殿や古文書は焼失したため、創建は不明。
■2月の第2日曜日に町会による稲荷講の祭りが開催され、餅つきが行われ参拝者に配られています。
21 万年屋跡
渡し船をありて 川崎宿に入ると、万年屋、会津屋、新田屋等の旅籠や茶屋がありました。万年屋で好評だった奈良茶飯を現代風にアレンジした「奈良茶飯風おこわ」は川崎屋東照 35 で食べることができます。
22 六郷の渡し跡（表紙の浮世絵跡）
慶長５年（1600)六郷大橋を架けたが、貞享５年(1688）の大洪水で流されて以来、明治７年(1874)まで渡舟が続けられました。多摩川には、記録に残る渡し場が、38箇所ありました。
23 医王寺
天台宗寺院の医王寺は、薬王山無量院と号します。医王寺は、春光坊法印祐長が延暦24年(805) に開山したという古刹です。戦国時代には当地領主間宮豊前守信盛の祈願所ともなっていたといいます。准秩父三十四札所観音霊場22番、多摩七薬師霊場6番です。
パワースポット
24 川崎河港水門
1998年国の登録有形文化財に登録された水門は、運河と多摩川を仕切る水門として1928年3月に竣工した。水門の上部には川崎市の市章と往時の川崎の名産物であった梨・ブドウ・桃などをモチーフとした装飾がある。
25 丸大ホール（大衆食堂）
●定休日：土曜日 ●予算：昼500円～、夜1,500円～ ●営業時間：08：30～22：00 ●座席数：48席 ●電話：044-222-7024
26 鰻 まるだい 1921年創業（大正10年）
●定休日：なし ●予算：昼5,000円、夜8,000円以上
●営業時間：11:00～21:00 ●電話：044-222-3453
27 東海道BEER川崎宿工場（ビアバー＆醸造所）
京急川崎駅より徒歩７分。旧東海道沿いにひっそりとライトを灯しているビアバー＆醸造所。「いま飲むべき最高のクラフトビール100」「ジャパン・グレートビア・アワード」等に選ばれた出来立てのビールが楽しめます！日本空間デザイン賞入選、東海道・川崎宿・工場というカワサキらしさをコンセプトに設計されたビアバーでゆったりと流れる時間をお楽しみください。
●定休日：月・火曜日 ●予算：1,000円～
●営業時間：平日17：30-22：00
土・日・祝日14：00-22：00
●座席数：12席 ●電話：044-272-3639
28 ブリーズ珈琲（自家焙煎）
●定休日：火曜日 ●予算：500円以上 ●営業時間：10：00-22：00
●座席数：11席 ●電話：044-211-4288
29 Maroyaka waltz & Dr.moshpit (Bistro & BAR)
●定休日：日曜日／祝日前は日曜日営業 ●予算：3,000円～
●電話：050-3463-4496 ●サービス料・チャージ：500円
30 みやだい倶楽部（肉問屋直営）
●定休日：日曜日・祝日 ●予算：昼1,000円～、夜5,000円～
●営業時間：11:30-14:00/17:30-22:00●電話：044-211-2941
31 天龍 銀座街店（人気の町中華）
●定休日：大晦日・元旦 ●予算：昼～1,000円、夜～1,000円
●営業時間：[月～金]7:00～翌2:00／[土・日・祝]10:00～翌2:00
32 東海道川崎宿 本格地焼酎処 粋いき
●定休日：日曜日・祝日 ●予算：4,000円～ ●営業時間：17:00-23:00(L.O.22:30) ●座席数：30席 ●電話：044-200-0028
33 麻婆まぜそば 麻ぜろう
●定休日：水曜日 ●予算：昼～1,000円、夜～1,000円
●営業時間：11:30-14:00/17:30-22:00
34 八たん（連日満席の牛タン屋）
●定休日：日曜日・祝日 ●予算：4,000円～
●営業時間：17:00-22:00 ●座席数：20席 ●電話：044-244-9247
35 菓匠 東照 とうてる（老舗御菓子処）
旧東海道、川崎宿にある東照本店 おもてなしの心を大切にしたお菓子を提供しております。大正2年創業。以来100年余り、東照は、先人の心を受継ぎ、菓子づくりに精進してまいりました。季節のお菓子や祝い菓子、白やのお菓子を、おもてなしの心を持ってご提供することを大切に考えております。本店は、東海道五十三次の川崎宿付近にあることから、川崎宿由来の商品をはじめ、地域に根差した菓子づくりも行っております。
●定休日：なし ●営業時間：9:00-18:00 ●電話：044-244-5221
36 縁道カフェパン
●定休日：不定休 ●予算：500円～
●電話：044-221-5077
37 ビストロキューブマン（居心地の良いビストロ）
●定休日：月曜 ●予算：昼2,000円、夜5,000円～ ●営業時間：火～金曜17:00-23:00、土日18:00-23:00 ●電話：050-5232-2414
38 パンず亭（人気の町中華）
●定休日：なし ●予算：1,000円～ ●営業時間：平日11:30-24:00・土曜日11:30-24:00・日曜祝日 12:00-21:00 ●電話：044-245-8335
39 松の樹（ＴＶにも登場する本格四川料理）
●定休日：月曜日 ●予算：昼800円～、夜3,000円～
●営業時間：11:00-15:00/17:00-21:00 ●電話：044-221-9939
40 とんＱ（とんかつ専門店としてビブグルマンを獲得しました）
●定休日：日曜・祝日 ●予算：2,000円～ ●営業時間：月～金 11:30-21:00・土 11:30-20:30 ●電話：044-244-6005
大師道を知ってますか？
大師道（だいしみち）とは川崎宿から厄除けで知られるお大師様（川崎大師平間寺）へと通じる道のことです。
古くから地元庶民の信仰を集めていたお大師様は、近世に入り厄除けの効験あらたかであるとその名が伝わり、江戸中期には庶民から武士階級にまで信仰が広がりました。
そして江戸幕府第11代将軍徳川家斉が文化10年（1813年）に厄除けのために公式参拝をしてからはよりいっそう広く信仰されるようになり、大師道はお大師様へと参詣する人々で大変な賑わいをみせました。
その後大師道は多摩川の氾濫でたびたび被害を受けたため、明治22年（1889年）には堤防上に新たに大師新道が設けられ、現在は国道409号として臨海工業地帯への重要な幹線道路となっています。
※水色 ―― で地図に表示しています。
奈良茶飯を知ってますか？
かつて川崎宿には名物がありました。それは奈良茶飯と呼ばれ、炒った大豆や小豆、粟、栗をお茶の風味で炊き込んだご飯でした。
その「奈良茶飯」は、江戸時代、川崎宿の茶屋である万年屋でたいへんな人気を博していました。それは、「東海道中膝栗毛」にも登場をしました。作中で弥次さん喜多さんが立ち寄り、奈良茶飯を食べたことで全国的にその名が知られるようになり、江戸時代後期には大名も昼時に立ち寄るほどの人気を獲得した当時のヒット商品でした。
万年屋の廃業後、川崎宿における奈良茶飯は絶えてしまいましたが、お菓子を通して次世代に歴史と文化を伝えたいと考えた菓寮 東照が、史実の記録をもとに、伝統的な製造法に基づき、味付けを現代風にアレンジした「奈良茶飯風おこわ」を販売しています。
☆ 訪ねて欲しいスポットです。
川崎宿インバウンド研究会推奨店です。
※コロナ禍による営業時間・サービスの実施の可否については店舗へ直接お問い合わせください。